



KANOSUKE®



ミズナラとピートに宿る、「水」の生命
嘉之助シングルモルト Artist Edition #005 「水（すい）」
2026年6月10日（水）＜特約店限定＞発売

NEW PRODUCT / 2026年4月23日

「MELLOW LAND, MELLOW WHISKY」をコンセプトに掲げ、鹿児島県日置市でウイスキー造りを行う嘉之助蒸溜所（小正嘉之助蒸溜所株式会社、代表：小正芳嗣）は、日本文化に根付く**五行思想**（木・火・土・金・水）に着想を得た**限定シリーズ「Artist Edition」**の第5作にして**最終作となる『嘉之助シングルモルト Artist Edition #005 「水」』**を、**2026年6月10日（水）**より**特約店限定**で発売いたします。

本シリーズは、ウイスキーの個性をアートとともに表現してきたKANOSUKEの**限定エディション**。最終作となる本作では、生命を象徴するエレメント「水」をテーマに、アーティストの**アレクサンダー・コリ・ジラード氏**がラベルアートを描き下ろしました。氏が近年取り組む「静と動」の水彩表現を通して、水のやわらかな流れと、その奥に宿る静かな生命の営みを表現しています。

酒質において着目したのは、＜水を宿す木＞ともいえる**ミズナラ**です。今回は、**希少な3種のミズナラ樽熟成原酒を贅沢にキーモルト**に採用。そこにアンピート原酒とピート原酒を重ねることで、白檀を思わせるエレガントな香り、金柑ジャムのような濃密な甘酸っぱさ、そして穏やかにくゆるスモーキーさが響き合う、奥行きある味わいに仕上げました。KANOSUKE特有の甘やかさに、東洋的なニュアンスと長い余韻が重なります。

さらに本作では、KANOSUKEが近年取り組む**スローディリューション技法**を採用。時間をかけて丁寧に加水することで、個性の際立つミズナラ樽原酒とピート原酒をやわらかく調和させました。五行「水」を象徴する季節「冬」の「水」のように静かに、しかし確かに巡る命のような奥行きある味わいを、心ゆくまでお楽しみください。

本件に関する
お問い合わせ先

小正嘉之助蒸溜所株式会社 マーケティング PR/Communication

担当：丹沢 | TEL: 080-2233-5443 | press@kanosuke.com

製品情報

嘉之助シングルモルト Artist Edition #005

「水」というテーマに対し、今回酒質として向かい合ったのは**ミズナラ樽**でした。希少な3種のミズナラ樽熟成原酒を贅沢にキーモルトに採用。さらにスモーキーなピート原酒を重ねることで、KANOSUKEの甘やかさに東洋的なニュアンスと奥行きを与えています。白檀を思わせるアロマ、金柑ジャムのような濃密な甘酸っぱさ、そして穏やかなピートの余韻が折り重なり、静かな濃密さを感じさせる味わいに仕上げられています。

また、時間をかけて丁寧に加水する**スローディリュージョン技法**により、ミズナラ樽原酒とピート原酒の個性をやわらかく調和。シリーズ最終作にふさわしい、繊細かつ印象的な一本です。

商品概要

商品名：嘉之助シングルモルト Artist Edition #005 「水」

原材料名：モルト

アルコール分：50%

内容量：700ml

麦芽：ノンピート麦芽

酵母：ディスティラリー酵母

ポットスチル：三宅製作所製 初留釜6,000L、再留釜3,000L、1,600L

貯蔵樽：ミズナラ樽、バーボン樽、焼酎リチャー樽、その他



価格：16,500円（税込）

販売場所：特約店限定販売

TASTING NOTE

静かな濃密さ。甘やかな果実味に、ピートが導く長い余韻

白檀のエレガントなアロマに金柑ジャムのような濃厚で甘酸っぱい味わい。シトラスピールとピートの長い余韻が印象的に続く。

COLOUR: 山吹色

AROMA: リンゴ・カラメル・バニラ・ニッキ・白檀・ほうじ茶

PALATE: あんず・ジンジャー・白桃・金柑ジャム・軽いハチミツ

FINISH: ハチミツのやさしい甘さに、シトラスピールと程よいピート香が波紋のように長く続く

コラボレーションアーティスト紹介

Alexander Kori Girard (アレクサンダー・コリ・ジラード)

1979年、米ニューメキシコ州サンタフェ生まれ。2001年、ニューヨーク市のスクール・オブ・ビジュアル・アーツを卒業。グラフィックデザインとイラストレーションを学ぶ。カリフォルニア州オークランドのJohansson Projects、東京のCurator's Cubeで個展を開催するほか、Gallery 16（サンフランシスコ）、Ace Hotel Gallery（京都）、Berkeley Art Museum and Pacific Film Archive など多数のグループ展に参加。作品はBerkeley Art Museum、在モザンビーク・マプト米国大使館コレクション、Ace Hotel Kyoto などに収蔵。現在はサンタフェを拠点に活動。

動と静を合わせ持つ、水彩表現との共鳴 —アーティストコメント

このたび、嘉之助蒸溜所との協働によるアーティスト・エディションに参加できたことを、大変光栄に思います。KANOSUKEのクラフトマンシップへの真摯な姿勢、そして細やかなニュアンスにまで心を配るものづくりは、私自身の制作姿勢とも深く響き合っています。

今回与えられたテーマは、「水」というエレメントでした。

私にとって水は、しなやかな順応性の象徴です。障害に抗うのではなく、受け流しながら進んでいく。その流動する姿には、静かな知恵が宿っているように思います。絶えず移ろいながら、同時に静けさをたたえること。動と静、その両方を内包すること。そうした感覚は、近年私が取り組んでいる**水彩表現**とも自然に重なり、本作のイメージへとつながっていきました。



KANOSUKEとは 鹿児島から世界に挑む、次世代ジャパニーズウイスキー

KANOSUKEは「MELLOW LAND, MELLOW WHISKY」を掲げ、原酒造りから蒸留・熟成までを国内で行うジャパニーズウイスキーです。その原点には、焼酎蔵・小正醸造の挑戦の歴史があります。1957年、小正醸造二代目・小正嘉之助は、日本初となる樽貯蔵米焼酎「メローコヅル」を発売しました。そして「日本一夕日の美しい場所から、鹿児島の蒸留酒文化を世界へ」という夢を抱き、吹上浜のほとりに理想の地を見つけます。

2017年、嘉之助の孫であり四代目の小正芳嗣がその夢を受け継ぎ、その地に嘉之助蒸溜所を創業しました。140年にわたり焼酎造りで培ってきた発酵・蒸留・熟成の知恵と技術をウイスキーへと生かし、独自の味わいを追求しています。

長時間発酵したもろみを、ワームタブを備えた形状の異なる3基のポットスチルで丁寧に蒸留し、焼酎リチャー樽をはじめとする多様な樽で熟成。吹上浜からの潮風や、熟成を早める鹿児島・日置特有の寒暖差など、南国の風土とともに、濃厚で芳醇、和のスパイスのニュアンスを備えたKANOSUKEならではの味わいを育てています。KANOSUKEはこの鹿児島の地から、世界への挑戦を続けています。



会社概要

社名：小正嘉之助蒸溜所株式会社
本社所在地：鹿児島県日置市日吉町
神之川845-3
代表取締役社長：小正芳嗣
事業内容：ウイスキー製造
設立：2017年
HP：<https://kanosuke.com/>

<参考>「五行思想（ごぎょうしろう）」とは

古代中国に起源を持つ自然哲学の考え方で、万物は「木・火・土・金・水」の5つの要素から成り立つとされるものです。自然や人の営み、時間や空間の循環を象徴するこの思想は、調和やバランスの重要性を示していて、互いに影響を与え合っているという考えです。

KANOSUKEでは、この五行をそれぞれのウイスキーの個性と重ね合わせ、味わい・熟成・ラベルデザインに反映させた限定シリーズとして表現しています。

五行思想では、五行のエネルギーの性質を視覚的に表現する。
各アーティストもそこからインスパイアされています。

- ・木（もく） - 緑色- 木は成長や発展を象徴し、緑は生命力や柔軟性を表現。
- ・火（か） - 赤色- 火はエネルギーや情熱を象徴し、赤はその強い力を表現。
- ・土（ど） - 黄色・土色 - 土は安定や育成を象徴し、黄色や土色は地球の安定性や実直さを表現。
- ・金（ごん） - 白色、金色- 金は収穫や完成を象徴し、白や金色は純粹さや高貴さを表現。
- ・水（すい） - 黒色、青色- 水は流動性や柔軟性を象徴し、黒や青は深さや静けさを表現。

これまで発表したアーティストエディション全4種

#001 木
2022年3月（現在は終売）

#002 火
2023年3月（現在は終売）

#003 土
2024年6月（現在は終売）

#004 金
2025年6月発売、15,000円



平澤まりこ（イラストレーター）

八木夕葉（アーティスト）

金井志人（染色家）

湯浅 景子（アーティスト／画家）